

WORKS-ZERO
design

「また、来たいね。」
そんなお店創っています。

ZERO
MEMBERS
BOOK
#02
2018 春号

Re: PLACE PROJECT

No.2

ALPICO PLAZA HOTEL 1階

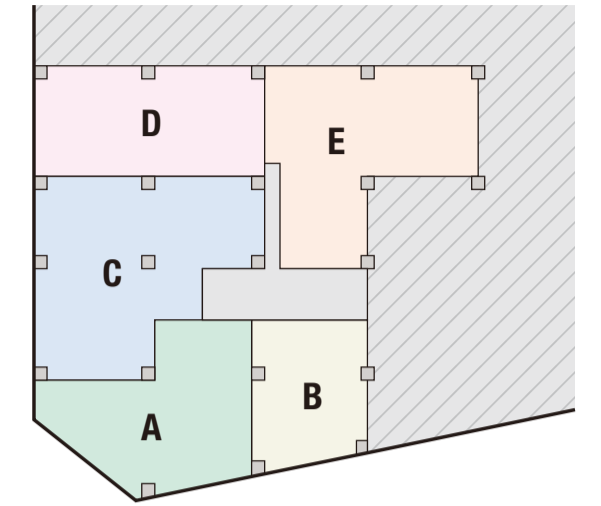
建物の個性や魅力をプロの視点から判断し、
オーナーさんの思いを建物に吹き込み
建物にもう一度人の集まる「場所」を創り出す。
それがワークゼロの Re:PLACE【リプレイス】事業です。

Re:PLACE 第2弾は、松本駅前のアルピコプラザホテル1階。
2019年春グランドオープンに向けて、刻下プロジェクト進行中です!



2019年春
オープン予定
テナント募集
始めました!!

テナント
募集中 松本駅より 徒歩2分
路面テナント5区画



場所/〒390-0815 松本市深志1-3-21

テナント A	100.06㎡(30.26坪)
テナント B	64.63㎡(19.55坪)
テナント C	134.82㎡(40.78坪)
テナント D	83.04㎡(25.11坪)
テナント F	127.07㎡(38.43坪)



お問い合わせ・ご相談

株式会社 **ワークスゼロ**
WORKS-ZERO design
松本市平田東1-3-1 MARUQ BASE 2階/諏訪郡下諏訪町東赤砂4644-2 Nビル1階
松本 TEL.0263-88-2460 諏訪 TEL.0266-26-0130

メンテナンス依頼をもっと簡単に!

ワークスゼロのLINE窓口ができました。

登録していただくと...

LINEのトークで、簡単にメンテナンスの依頼ができます。
※ライフラインに関わる緊急のご連絡は、事務所または担当者へ直接ご連絡ください。

こんなこと、ありませんか?

- ドアの閉まりが悪い
- 看板の照明を交換したい
- 壁紙がはがれてきた
- 床がさしんでいる

LINE@のメリット

- ・メンテナンス箇所の写真が送れるから状況の説明がラク!
- ・深夜でも早朝でも時間を気にせず依頼ができる!



必要に応じて現場の状態を確認し、最適な修繕方法でご対応致します。

職人たちの手

一人ひとりの手仕事がお店を創る。工事現場から
シブい職人たちを紹介するコーナー、始まります。

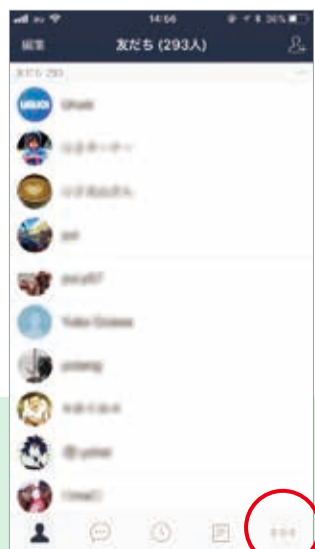
#01

フィニッシャー 小坂 宏 (小坂塗装)

フィニッシャーというのは、「仕上げる人」という意味。建築において、壁などの表面、直接目に触れる部分の最終工程のことを「仕上げ」と呼ぶ。壁紙を貼るなら「クロス貼り仕上げ」、タイルを貼るなら「タイル貼り仕上げ」。彼は塗装職人、「塗装仕上げ」をする人なのだ。店舗デザインの中での塗装は多岐に渡る。例えば、身近なドアや窓の木枠。ほとんどの人は気に留めたこともないと思うけれど、ここを仕上げるのが塗装職人。かと思えば、巨大な足場を架け、壁一面に霧状の塗料を吹き付けるような大規模な現場もある。この日、とある飲食店の現場で彼が施工していたのは、「エイジング」と呼ばれる、わざと傷や汚れをつけてアンティークっぽい風合いを表現する塗装。「おしゃれなヴィンテージ感」は、一歩間違えると「ボロくて汚い」になってしまう。塗装の技術はもちろん、アーティスト的なセンスが問われる工事を、巧みな手間で仕上げてみせた。仕事の合間に聞いてみると、デザインの専門学校出身で、アレル業界で働いていたこともあるらしい。きっとその辺りのルーツが今の彼のセンスに繋がっているのだろう。小坂さんがこのコーナーのトップバッターですよ!と伝えると、緊張しちゃうよと言いがらも何だか嬉しそう。素敵な笑顔を見せてくれた。

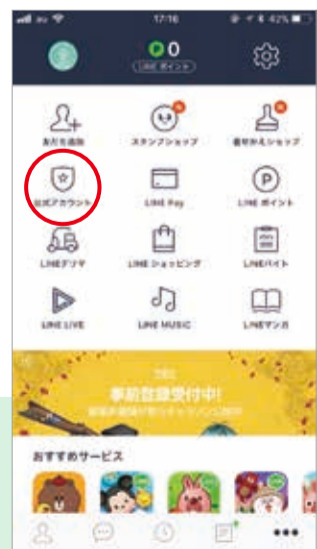
登録手順

「LINE」を起動



iPhoneは右下、Androidは右上にある「その他」タブをタップ。

「公式アカウント」タップ



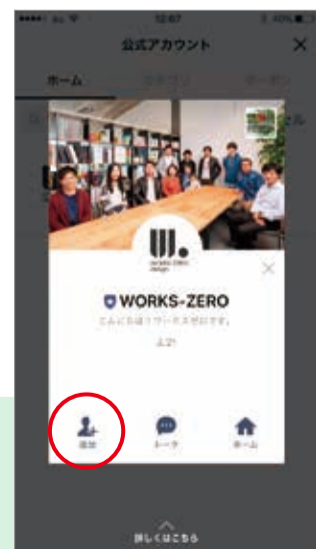
「公式アカウント」をタップして検索画面へ。

検索



「ワークスゼロ」と検索するとアカウントが出てきます。

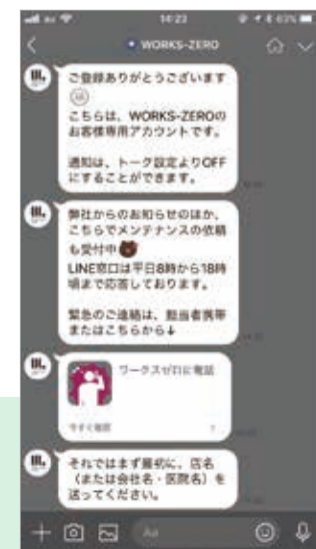
友だち追加



「追加」をタップすると友だち登録されます。

依頼手順

ご連絡



トーク画面で店名(会社名・医院名)を送信。

メンテナンス依頼



メンテナンス箇所の写真と、大まかなご依頼内容を送信。

依頼完了



すぐに担当者が状況を確認し、お電話でスケジュール等ご連絡致します。

2017年8月
親ゆづりの味
リニューアルオープン
岡谷市



代表 **早出 貴伸**
設計・デザイン担当/高木 亮一

INTERVIEW

ワークスゼロを選んだ理由

今まで、工事をやってもらってたんですが、全部自分たちで考えてやってきたんです。カウンターの色とか、照明なんかも。でもやっぱり、自分たちだけでは限界があるなというのを感じていて、少し何か新しいものを入れたいなと思っていました。ある時知り合いの畳屋さんに相談したところ、ワークスゼロを紹介してくれて、ホームページを見たらいい感じだったので、電話をしてみました。

お店を運営していく中で大切にしていること

店を継いで、もう24年くらいになります。子供の頃から店の手伝いをしていて、両親の働く姿を見て、自然と自分もやりたいと思うようになってきた感じ。店を継いでからは、本営に毎日店のことを考えてます。今の親ゆづりももちろん大事に守っていかねばいけないんですけど、先に進んでいかないといけないというか、新しいことにチャレンジをしないといけないというところは常に思っていますね。自分で見て、聞いて、やってみる。チャレンジするももちろん失敗もあるんですけど、それが次に繋がっていくんです。

担当者の印象は？

高木さんは、体が大きくて声がやたらでかいんですけど(笑)、すごく丁寧で優しい人間だと思う。特に、この工事に入ってくれた業者さんと挨拶したり、会話をしたりしているところを見て

いて、そういう人間性が表れているなと感じました。何十回と会って話をしたいけど、「こういう店にしたい」という思いを親身に聞いてもらって、それに對して高木さんが新しい風を持ってきてくれる。ぜひこれからも相談に乗ってほしいなと思っています。



今後、こんなことをしたい

ちょうど今、野菜を勉強しているんです。山形村の野菜農家さんのところに行くと畑を見せられてもらったり、どんな風に野菜が作られているか話を聞いた。うちのラーメンは、スープは化学調味料を使わない、麺も添加物を使わないっていうのがこだわりなんですけど、野菜も少し前から無農薬のものに挑戦中なんです。無農薬で野菜を作るといいうのは大変なこと、強い思いを持って野菜作りをしている人と話をすると、勉強になります。食べるものっていうのは、生きる力です。味付けとか調理の仕方はもちろん、食材をもっと勉強して、「親ゆづりの味」の味づくりを深めていかなければいけないと思っています。

「今回デザインさせていただいたお店」

親ゆづりの味 改装
設計デザイン・施工(外装)



ラーメン店
岡谷市内山
昭和40年創業、塩嶺峠の老舗ラーメン店。老朽化してきていた外壁のリニューアルに伴い、建物外装のご提案をさせていただきました。受け継がれてきた伝統の店構えを生かし、幅広い世代に受け入れられるお店を目指しました。



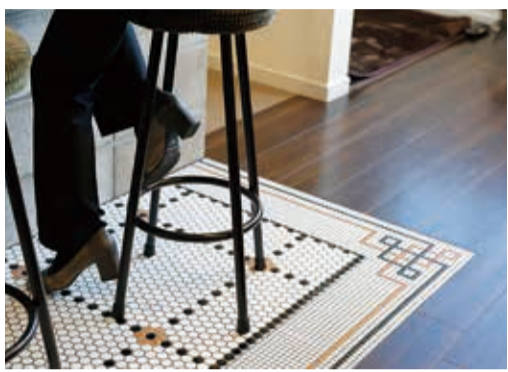
お店を出そうと思ったきっかけ

【夏美さん】以前は別のお店で働いていて、子どもができたのをきっかけに独立することを決めました。

やっぱりお勤めをしていると時間の自由が利かないので、子育てしながらのんびり自分のペースで仕事ができるようにと、自宅のすぐ近くにこのお店をつくりました。この土地は、うちのおばあちゃんに代に寒天屋をやっていたところで、お店のロゴに入れたカネ(一)は、その頃の家紋を受け継いだものなんです。

このお店の気に入っているところ

【夏美さん】1番わがままを言わせてもらったのは、カウンターのまわりの空間ですね。特にこのタイル貼りの床はもう、すごくこだわって作ってもらいました。図面を描いてくれたスタッフさんと、タイルを貼ってくれた職人さんには本当に申し訳なかつたです(笑)。私、頑固なんですよね、こは譲れないっていうポイントがあつて、この空間はとも甲斐があつて、この空間はとも甲斐があつて、「カフェみたいー」って喜んでもらっています。カットが終わった後お客様とお話したり、友達遊びに来たときもこが溜まり場みたいになって、お茶を飲んだり。とても居心地が良く、気に入っています。



ワークスゼロを選んだ理由

【千波さん】ちょうど店舗デザイン会社を探していたときに、動いていたエステサロンにPRのハガキが入っていて、ワークスゼロさんを知りました。他にもいくつか候補はあったんですけど、デザインのセンスと、後はやっぱり専門的な機材とかも使うし、サロンを数多く手がけているところが安心だと思って決めました。

打合せ期間の途中に夏美の出産をささんだりもしたので、最初の打合せから完成ま

で1年半くらいかかりましたけど、じっくりと考えて進められて、納得のいくサロンができたと思います。

担当者の第一印象は？

【千波さん】バリバリやり手な感じの女性で、頼れそうー!と思いました。【夏美さん】キャリアアウーマンな感じで、かついいです。私も、仕事ができる・できないに性別は関係ないと思って頑張ってきたので、伊藤さんの仕事をバリバリこなしている男勝りなところが好きです。

今後、こんなお店にしていきたい

【千波さん】この辺りの地域も高齢化してきていて、歩いて行けるところにサロンができたこと喜んでくれるおじいちゃんおばあちゃんのお客様も結構いるんですよ。お店の内装はおしゃれすぎて良さがあんまり分からないみたいで、アンティークのカウンターを見て「あら傷だらけじゃないって言ったりするんだけど(笑)。子供連れのお客様も多いし、地域に根ざしたサロンにしたいなと思っています。娘の子育てもサポートしながら、のんびりやって行きたいですね。

【夏美さん】一生来てくれるお客さんが増えたいな関係のお客さんが増えるといいなと思っています。お店自体を大きくしようとかは考えてないんですけど、お客さんとのつながりをもっと濃く、深くしていきたいな。このお店を見て、「こはなちゃんばいね」「こはなちゃんばいね」といってこたわりポイントを感じ取って共感してくれるお客様を見ると、幸せなことだと思ふんですよ。1回だけ行ってみよう「クーポンがあるから行ってみよう」というんじゃないかと、このお店を居心地がいい場所だと思ってくれるお客様を大切にしていきたいです。

「今回デザインさせていただいたお店」

N Hair design・Facial 新築
設計デザイン・施工・ロゴ印刷物

ヘアサロン・エステ
茅野市宮川
茅野に新築オープンしたヘアサロン&エステのお店。オーナー夏美さんがヘアサロン、お母様の千波さんがエステを担当されています。建物の形からインテリアのひとつひとつに至るまで、オーナーのセンスとこだわりがぎゅっと詰まったサロンになりました。



2018年1月
N Hair design・Facial
ニューオープン
茅野市

オーナー **中村 夏美**
代表 **中村 千波**
設計・デザイン担当/伊藤 としみ

INTERVIEW

